

日本中東学会ニューズレター

JAMES
NEWSLETTER



No.162
2021/4/28

目 次

第 19 期理事職掌分担	1
第 19 期事務局	2
総会開催のご案内	2
日本中東学会第 37 回年次大会の案内と最終プログラム	3
『日本中東学会年報 (AJAMES)』編集委員会報告	8
寄贈図書	9
会員の異動	9
事務局より	9
編集後記	9

第 19 期理事職掌分担

第 19 期理事の職掌分担について下記のとおりに決定しました。

会長：保坂修司

事務局長：堀抜功二

総務担当：勝沼聡

AJAMES 編集委員会：錦田愛子（編集長）、横田貴之（副編集長）、
福田義昭（副編集長）

国際交流委員会：岩崎えり奈（委員長）、佐藤健太郎、森本一夫

企画担当：粕谷元、後藤絵美

広報担当：秋葉淳

財務・会則担当：江川ひかり

渉外担当：菊地達也

ニューズレター・書記担当：青山弘之

年次大会担当：大川真由子、末近浩太

(秋葉淳 第18期ニューズレター担当理事)

第19期事務局

第19期理事会の事務局は下記のとおりです。

〒104-0054

東京都中央区勝どき 1-13-1 イヌイビル・カチドキ 10階

(一財)日本エネルギー経済研究所 中東研究センター内

日本中東学会事務局

E-mail: james@james1985.org

<http://www.james1985.org/>

(堀抜功二 事務局長)

総会開催のご案内

2021年度の日本中東学会総会については、5月15日(土)16:00~17:00にオンライン(Zoom使用)で開催いたします。ご出席については、大変お手数ですが中東学会ホームページ上の特設サイトより*事前のご登録をお願い致します。なお、Zoomのアドレス等については、総会開催前に登録者へ別途送付いたします。

また、総会にご出席ができない会員については、同サイトより5月11日(火)12時までに登録フォームにより事前に委任状のご提出をお願いしております。

多くの皆様のご出席をお待ちしております。

*中東学会総会の登録フォームには以下のリンクからもアクセスできます。

https://docs.google.com/forms/d/1B1ZN7DQCmQNqZTC6h0G_IQ3cnQPMn6M3_bA9uRV_Y-p0/

(堀抜功二 事務局長)

日本中東学会第 37 回年次大会の案内と最終プログラム

日時：2021 年 5 月 15 日（土）、16 日（日）

開催校：立命館大学（Zoom を利用したオンライン開催）

1. 参加申し込みについて

日本中東学会第 37 回年次大会は、大会 1 日目・2 日目で別々に事前のお申し込みが必要となります。

大会 1 日目：公開講演会（ウェビナー登録フォーム）：

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_YTiYoCdmRSK05wmlIGwEdQ

大会 2 日目：個人研究発表：

<https://forms.gle/GJktCgTgbXRAMquy7>

大会 2 日目の個人研究発表に参加される方は、上記フォームに登録の上、大会参加費 1000 円を以下の口座にお振り込みください。

みずほ銀行 神戸支店（店番号 490）（普）口座番号 3079385

名義：日本中東学会第 37 回年次大会実行委員会

（ニホンチュウトウガッカイダイ 37 カイネンジタイカイジッコウイインカイ）

まことに勝手ながら、個人研究発表の申込み締切りは、5 月 1 日（土）とさせていただきます。後日、第 37 回年次大会ポータルサイトを公開いたしますが、ご登録と大会参加費の振り込みが確認できた方にのみ、大会 2 日目・個人研究発表の関連ページへの入室方法をご案内いたします。

2. 託児費用の補助について

大会一日目・二日目ともに、託児サービスへの費用補助を予定しております。お子様一人につき、一日あたり 5000 円を上限に費用を補助いたします。ご利用を希望される方は、託児費用補助申込書を 5 月 8 日（土）までに実行委員会事務局までご提出のうえ、大会終了後 1 週間以内に、利用の詳細と利用金額がわかるものをメールにてご送付ください。

託児費用補助申込書：<http://www.james1985.org/uploads/files/takuji.docx>

3. その他

- ・公開講演会につきましては、後日動画を配信予定です。個人研究発表の事後配信は予定しておりませんので、ご了承ください。
- ・今大会では検討の結果、オンラインでの懇親会の開催は見送ることとなりました。

大会 2 日目の個人研究発表では、発表者 2 名ごとに 15 分の休憩・懇談時間を設け、Zoom のミーティングルームを開放する予定です。発表者や参加者同士の議論・懇談に、ぜひご活用ください。

- ・ご不明点がございましたら、大会実行委員会事務局までお気軽にお問い合わせください。

以上、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

4. 日本中東学会第 37 回年次大会最終プログラム

日時：2021 年 5 月 15 日（土）、16 日（日）

会場：Zoom を利用したオンライン開催

第 1 日：2021 年 5 月 15 日（土）

※Zoom ウェビナー（事後配信予定）

13:00～15:50 公開講演会

「危機に対応する中東地域研究：9.11 事件から 20 年、「アラブの春」から 10 年、コロナ危機から 1 年」

現代の中東では、およそ 10 年を区切りにそれまでの秩序を大きく揺さぶるような危機が起こってきた。21 世紀に入ってから、2001 年の 9.11 事件、2011 年の「アラブの春」、そして、2020 年から今日まで続くコロナ危機によって、中東各国の政治や社会のあり方のみならず、中東という地域の国際社会における位置づけや役割も変化を余儀なくされてきた。

こうした危機は、必然的に中東地域研究のあり方に見直しを迫ることとなったが、それと同時に、新たな現実を捉えるための学知を生み出すことを促進してきた。学際性を強みとしてきた中東地域研究は、歴史学、宗教学、人類学、政治学、国際関係学などの知見を融合・再編するカタチで、中東という地域の動態を掴むことを求められてきた。

本公開講演会では、9.11 事件、「アラブの春」、コロナ危機からそれぞれの 20 年、10 年、1 年の節目となる今年 2021 年において、これらの危機によって生まれた新たな現実とは何であったか、それに対応するために中東地域研究はどのようにアップデート／アップグレードをしてきたのか、そして、どのような課題が残されているのかについて、考えてみたい。そして、この作業を通して、中東地域研究が日本における中東理解に貢献してきたことをあらためて確認し、社会に向けて発信したい。

プログラム：

司会：鳥山純子（立命館大学／大会実行委員）

開会挨拶：末近浩太（立命館大学／大会実行委員長）

13:05～13:35 報告者①：保坂修司（日本エネルギー経済研究所）「9.11 事件から 20 年：日本にとって 9.11 事件とは何だったのか？」

13:35～14:05 報告者②：横田貴之（明治大学）「アラブの春」から 10 年：中東政治と中東政治研究の現在」

14:05～14:35 報告者③：黒木英充（東京外国語大学）「コロナ危機から 1 年、スペイン風邪から 100 年：COVID-19 の先の中東と中東研究」

14:35～14:50 休憩

14:50～15:05 討論者①：今井宏平（日本貿易振興機構アジア経済研究所）

15:05～15:20 討論者②：酒井啓子（千葉大学）

15:20～15:50 全体討論

16:00～17:00 日本中東学会総会

第 2 日：2019 年 5 月 16 日（日）

※Zoom ミーティング（原則として事後配信なし）

企画セッション 13:30～15:00

個人研究発表 9:00～10:20／10:40～12:00／15:10～16:30

懇談・休憩時間 10:20～10:35／12:00～12:15／16:30～16:45

（個人研究発表 2 名ごとに、間に懇談時間を設けております）

*氏名の右側の（ ）内は所属。J は大学院生を指す。

【企画セッション】

13:30～15:00 「文学をとおしてアラビア語を教える」

司会：柴谷温子（慶應義塾大学）

発表者：近藤久美子（大阪大学）「日本文学作品のアラビア語翻訳について」

オーハン・エルマス（セント・アンドルーズ大学）「Teaching Arabic through the Nights（英語による発表）」

モハンマド・ファトヒー（東京外国語大学）「リーディング教材をコミュニケーションタイプに：タウフィーク・アルハキームの作品を使った授業実践」

コメンテーター：ハルドゥーン・フセイン（東京外国語大学）

【個人研究発表】

第 1 部会

9:00～9:40 ハルドゥーン・フセイン（東京外国語大学）「History of the Fatwas of Takfir since the Abbasid Caliphate and its political influence: The Fatwas of Ibn Taymiyyah as an example」

9:40～10:20 堀井聡江（桜美林大学）「効果判決と有効判決—イスラーム訴訟法における既判力」

10:40～11:20 篠田知暁（東京外国語大学）「サード朝期グマール地方の「駆け落

- ち騒動」から見る山村の法学者」
- 11:20～12:00 平寛多朗（日本学術振興会）「チュニジアの中等学校におけるアラビア語教育」
- 15:10～15:50 ヘバタッラー・オマル（名古屋大学 J）「アラブの語り物をめぐる考察—ジェンダーの向こうで」

第2部会

- 9:00～9:40 モハンマド・ファトヒー（東京外国語大学）「Zoom 及び G Suite を用いたアラビア語のオンライン授業の取り組み」
- 9:40～10:20 竹田敏之（京都大学）「現代アラビア語における「標準」とは何か：クルアーン読誦流派の影響とその実証的考察」
- 10:40～11:20 アルモーメン・アブドーラ（東海大学）「日ア語によるテキスト翻訳に見る異文化伝達とそのアプローチ」
- 11:20～12:00 村上武則（京都大学 J）「クルド語の定義とその操作」
- 15:10～15:50 岡崎英樹（四天王寺大学）「10 世紀のアラブ文法学における 5 分類」
- 15:50～16:30 柴谷温子（慶應義塾大学）「アラビア語エジプト方言の従属節におけるテンス・アスペクト」

第3部会

- 9:00～9:40 白谷望（愛知県立大学）「モロッコにおける分断的な政治領域の形成と再生産」
- 9:40～10:20 木戸皓平（東京外国語大学 J）「外部介入を招く外交のコンシステンシーとインコシステンシー：2000 年以降のシリアを事例に」
- 10:40～11:20 ケイワン・アブドリ（神奈川大学）「「イスラーム革命防衛隊」とイラン経済：「経済アクターである軍隊」の一事例」
- 11:20～12:00 徳永佳晃（東京大学 J）「イランにおける議会政治の再始動：第 1 次ガヴァーム内閣（1921-1922）の財政改革」
- 15:10～15:50 鈴木慶孝（大阪経済法科大学）「トルコの移民難民統合に関する批判的一考察：国民社会との「調和（Uyum）」をめぐる問いから」
- 15:50～16:30 小林和香子（独立研究者）「イスラエル人女性による平和運動「Women Wage Peace」の挑戦」

第4部会

- 9:00～9:40 濱田聖子（東京大学）「9 世紀における著書執筆の諸相：ジャーヒズを例として」
- 9:40～10:20 辻大地（九州大学 J）「アッバース朝期イスラーム社会における「異性装」
- 10:40～11:20 成地草太（明治大学 J）「オスマン帝国におけるチェルケス人難民と地方住民との衝突：1860 年代後半のラズィスタン県知事文書にみるバトゥミ郡

の事例」

- 11:20～12:00 矢本彩 (明治大学 J) 「オスマン帝国における 1909 年「3 月 31 日事件」および『火山』紙の政治的側面」
- 15:10～15:50 田中雅人 (東京大学 J) 「レバノン山地特別県のムスタファー・アルスラーンとその一族：19 世紀後半から 20 世紀初頭のドルーズ派有力者とオスマン朝」
- 15:50～16:30 坂田舜 (九州大学 J) 「オスマン帝国末期における諸民族女性観に関する考察」

第 5 部会

- 9:00～9:40 外山健二 (山口大学) 「ホイットマンとスーフイズム」
- 9:40～10:20 本間流星 (京都大学 J) 「植民地期南アジアにおけるスーフイズム思想：アシュラフ・アリー・ターナヴィーの存在一性論とイブン・アラビー擁護の論理」
- 10:40～11:20 福永浩一 (上智大学) 「イスラーム中道派思想家によるスーフイズム解釈」
- 11:20～12:00 早川英明 (東京大学 J) 「レバノンの共産主義者たちはキリスト教徒をどのように表象したか」
- 15:10～15:50 渡邊文佳 (早稲田大学 J) 「アッラール・アル＝ファースィーのマシュリク講演にみるモロッコ・ナショナリズムの主張」
- 15:50～16:30 岡崎弘樹 (日本学術振興会) 「シリアの作家は暴力とレイシズムの「反復」をいかに理解したのか？」

第 6 部会

- 9:00～9:40 幸加木文 (千葉大学) 「トルコの人権問題に関する議論の批判的検討」
- 9:40～10:20 小山友 (千葉大学 J) 「オランダの親トルコ政党に対する再評価：2021 年 3 月の下院議会選挙における動向と選挙結果を中心に」
- 10:40～11:20 小島宏 (早稲田大学) 「ベルギーのムスリム若者における宗教実践と初婚タイミング」
- 11:20～12:00 望月葵 (京都大学 J) 「ヨーロッパにおけるシリア難民の社会的包摂：帰属とシティズンシップをめぐる」
- 15:10～15:50 李眞恵 (イ・ジンヘ) (日本学術振興会) 「中央アジアにおける多民族共存とエスニックマイノリティ：カザフスタンの高麗人 (コリョ・サラム) を事例に」
- 15:50～16:30 桐原翠 (日本学術振興会) 「ハラール産業研究の視座と射程：イスラーム経済・イスラーム法・食の多文化共生」

5. 大会についての連絡先

日本中東学会第 37 回年次大会実行委員会事務局

〒567-8570

大阪府茨木市岩倉町 2-150 立命館大学大阪・いばらきキャンパス
立命館アジア・日本研究機構 黒田研究室

E-mail: james2021ritsumeit@gmail.com

(第 37 回年次大会実行委員長 末近浩太)

『日本中東学会年報 (AJAMES)』編集委員会報告

1. 37-1 号 現在編集中

37-1 号は、7 月の刊行を目指して編集作業を鋭意進めております。論文 3 本、研究ノート 1 本、資料紹介 1 本、博士論文要旨 2 本を掲載すべく、作業しております。

2. 37-2 号 投稿締切

37-2 号の締切は 6 月 1 日です。論文、研究ノート、書評等さまざまなジャンルでの投稿をお待ちしております。とくに欧文での投稿を推奨、歓迎しております。また、英文による特集の企画がありましたら、ぜひご投稿ください。

3. 博士論文要旨

AJAMES では、会員による中東関連の博士論文要旨 (英文) を掲載しています。とくに締切を設けておりませんので、最近博士論文を提出された会員の方は、随時ご投稿ください。また、お近くに中東関連で博士論文を提出された方がいらっしゃれば、ぜひ投稿を呼びかけてください。

4. J-Stage 上でのバックナンバー公開

AJAMES のバックナンバーは、科学技術振興機構の電子ジャーナルの無料公開システム J-Stage 上で公開しています。刊行後、1 年を経た論文はこちらで閲覧できますので、ご活用ください。 <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/ajames/-char/ja>

本誌に関するお問い合わせ先は編集委員長の交代に伴い、4 月から変更になりました。

メールアドレスは変更ありませんので、こちらにご連絡ください。

〒108-8345 東京都港区三田 2 丁目 15 番 45 号

慶應義塾大学 研究室棟 604B 錦田愛子研究室気付

『日本中東学会年報』編集委員会

E-mail: ajames-editor@james1985.org

(錦田愛子 AJAMES 編集委員長)

寄贈図書

【単行本】

小林功・馬場多聞（編著）『地中海世界の中世史』 ミネルヴァ書房、2021年
塩尻和子（著）『イスラーム文明とは何か——現代科学技術と文化の礎』 明石書店、
2021年
林幹雄（著）『中東を動かす帰属意識 ——近くの隣人より、遠くの血縁』 ミルトス、
2021年
宮下遼（著）『トルコ語』 大阪大学出版会、2021年

【逐次刊行物・ジャーナル・その他】

『上智アジア学』38号、上智大学アジア文化研究所、2021年3月
田澤セバスチャーノ茂『19世紀後半ドイツにおける「反セム主義」の歴史再考：「逆説」のシオニズム史へ』上智大学アジア文化研究所 Occasional Papers, No.29, 2021.
『アラブ 春号 ー特集 ウイグル問題を考える』第175号、日本アラブ協会、2021年4月

会員の異動

【2020年度末をもって退会した会員】

穂山祐子	宇野昌樹	大塚建司	片山能輔
清水理恵	鷺見克典	田島和歌子	萩原 淳
原 隆一	堀川 徹	Alena Kulinich	MORRISON Scott

日本大学文理学部図書館（※定期購読）

事務局より

今年度より事務局長に就任した日本エネルギー経済研究所の堀抜です。今回、当研究所のような民間シンクタンクが学会事務局をお引き受けすることについて、時代の変化と中東研究の広がりを実感しております。日本中東学会の活発な活動を支えることができるよう、円滑な事務局運営に努める所存です。なお事務局業務については、同僚である近藤重人会員と渡邊駿会員と協力して進めてまいります。学会員の皆様には、引き続きご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（堀抜功二 第19期事務局長）

編集後記

第18期理事が作成する最後のニューズレターとなりました。この2年間、たびたび刊行が遅れ、皆様にはご迷惑をおかけしました。最後の号は何とか予定通りに刊行で

きそうです。次号からは第 19 期の青山弘之理事が担当します。今後ともどうぞよろしく
お願い申し上げます。

(秋葉淳 第 18 期ニューズレター担当理事)

日本中東学会ニューズレター 第 162 号

発行日 2021 年 4 月 28 日

発行所 日本中東学会事務局

日本中東学会事務局

〒104-0054

東京都中央区勝どき 1-13-1 イヌイビル・カ
チドキ 10 階

(一財) 日本エネルギー経済研究所 中東研
究センター内

E-mail: james@james1985.org

<http://www.james1985.org/>

郵便振替口座 : 00140-0-161096 (日本中東学会)

ゆうちょ銀行口座 : 〇一九店(当)0161096

(ニホンチュウトウガクカイ)